

作成日 令和7年8月28日
議員名 肥後 孝俊

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
参加校の伸び悩み 市内23校中13校の参加に留まり（参加率56%）前年度と同数で横ばい。
看護職員対策の欠如「看護職員の確保対策を喫緊の課題」と明記されながら、具体的な事業が未実施。
周知期間の不足 申請までの期間が短く、学校側の準備不足が参加率低迷の一因。

(予算規模について)
事業全体の目的を達成するには、息の長い戦略と予算が必要と考える。地元出身の医師・医療従事者を育て、帰ってきて地域医療を充実したものとするためにも、様々な手を構築する必要がある。

■改善・提案内容

- ① 看護師確保緊急対策事業の新設
看護学生への修学資金貸付制度（月額5万円 市内就職で返済免除）
潜在看護師の復職支援プログラム（研修費全額補助＋託児支援）
看護師宿舎の整備支援（医療機関への建設費補助）
- ② 地域医療教育の全校展開
教育委員会との連携による必修化検討。
オンライン医療授業の導入で、医師不足地域でも実施可能。
参加校への活動支援金増額（現行10万円→20万円）
- ③ 医学生支援の強化
浜田市出身医学生への生活支援金（月額3万円）
地域医療実習の受入れ体制整備と交通費・宿泊費全額支援。
メンター制度による継続的なキャリア支援。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	村木 勝也		

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

- ・小中学校の段階から地域医療の重要性を伝え、将来の担い手を育てる「キャリア教育」の視点を事業に盛り込むべきであると考えます。
- ・現状の「連携事業」という名称では実態と合わない部分があるため、「人材確保・育成事業」など、より目的を明確にした事業名に変更してはどうかと考えます。

(予算規模について)

先ずは、不用額調整の減額補正が無いよう事業内容を再構築してください。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

小中学校における地域医療学習については、地域の深刻な現状を学校側に認識してもらい実施可能な時期を回答の上確実に実施すべき。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9月 19日
議員名 沖田真治

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
医療従事者の育成における事業は長期的な視点で成果を求めるべきであり、今後も事業の継続が必要。看護師不足も深刻な課題であり確保対策事業の見直しの検討が必要。

(予算規模について) 現状維持。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

看護師確保策の強化：市独自の具体的な支援策の検討。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月19日
議員名 村武 まゆみ

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
早期キャリア教育は効果があるとされており重要であると感じた。浜田医療センターとの連携が重要。

(予算規模について) 目的を果たすためには拡充の必要があると感じた。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

市内の学校、または子どもを対象としたイベントなどの実施を検討し、医療従事者のキャリア教育に力を入れて欲しい。浜田医療センターの医療従事者のメンター育成の充実。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	川上 幾雄		

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
連携事業と銘打っているが実情は支援金・負担金・寄付であり、どのような連携が行われているか解りづらい状況が見受けられる。行われていることは医療の支えとして必要なことであり、継続は必要でしょうが、そのためには効果の見える化がなされるべきで、経費活用に工夫が必要です。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

作成日 令和7年 月 日
議員名 柳楽 真智子

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
地域医療に対する啓発活動については、目標に対して実績がかなり下回っている。申請期間が短かったことも要因とのことなので改善が必要。

(予算規模について)
看護実習費補助については、魅力あるものにすることが大事である。また、啓発活動についても様々なツールを活用するための予算が必要である。

■改善・提案内容

実習費補助については、実情を把握して足りないところを補うことが必要である。また、人材育成や確保対策としての動きは見えるが、地域連携・広域連携の取組が見えないことから、近隣市町との効果的な連携の検討が必要と考える。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月 19日
議員名	串崎 利行

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

人材確保・育成事業など、より明確にした事業名の変更。

(予算規模について)

長期的課題で、予算の拡充するべき。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

看護師確保対策の強化、市独自の支援策や戦略的PRの展開が必要。
(ふるさと寄附)

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月19日
議員名	小川 稔宏

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 本事業の目的と医師確保対策事業の目的との類似性と相違性の整理が必要と思われる。 (予算規模について) 現状を維持したうえで、医師確保対策を整理したうえで必要であれば拡充を求める必要がある。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。 事業の一本化の検討もされるようなので今後に期待したい。
--

令和7年 8月28日

上野 茂

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり	
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)	
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充	
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)	

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
医療センターと医師会の協働による地域医療システムの構築に関する実態など、事業効果を検証する必要があると考える。

（予算規模について）看護職員確保対策や医療従事者に向けての支援に、もう少し予算の拡大を。

■改善・提案内容

地域医療浜田圏域なので江津市との連携にもっと力を。浜田市出身の医学生との意見交換など行ったが、地元に戻らないとの声を聴く。看護学校も地域とのつながりを深めようと民泊など行われている。話し合える場もあり非常に良い取組だが、卒業後も浜田市以外で勤めたい人が多く残念。

作成日 令和7年9月19日
議員名 布施 賢司

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 精査が必要な点が見受けられるものの、事業目的である総合診療医の獲得・育成は重要であることから、当該事業は継続して行う必要がある。短期的な成果が出にくいこともあり、長期的な取組として位置付けられることが必要。医療科の偏在もあり、総合診療医に限らず、全体的な医療確保・育成には別事業とも整理して取り組むべきだ。 (予算規模について) 成果につなげるためには、新たな取組にもチャレンジできる予算がないのではないか？

■改善・提案内容

1：補助金額の見直し 2：情報発信の改善 3：新たなプログラム開発の必要性 4：事業名の変更 (3月に福祉環境委員会で提言した内容である)
--

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月19日

議員名

岡本 正友

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

（事業内容について）－浜田医療センター・浜田市医師会の連携は、地域医療体制の確立に資する重要な取組。児童生徒に対する地域医療学習は早期から医療人材の育成意識を高める有効な活動。一方で少子化の進展により、医療職を目指す若年層の裾野拡大が求められる。

（予算規模について）－医療人材育成は時間を要する取組であり、継続と同時に拡充が不可欠。小中学校段階からの医療学習や啓発活動は投資効果が大きいと考える。他市事例に見られる奨学金制度や就学資金貸与、Uターン就職支援の仕組みも参考となる。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

- 1 児童生徒への取組強化
- 2 啓発活動の多様化

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9月21日
議員名 芦谷 英夫

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
地域医療の体制づくりを推進し、具体的な医療従事者の確保目標を明確にし事業を進める。

(予算規模について) 予算規模は現状維持とし、執行内容の充実を図る。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9 月 19日
議員名 永見 利久

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
地域医療連携という事業名では内容と合わない部分があり、事業名の見直しを検討。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

看護師確保のための支援策強化が必要と思う。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 月 日
議員名	佐々木 豊治

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月19日
議員名 田畑 敬二

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

関係機関との連携というより、機関への補助金・支援のための補助金であり、制度そのものを見直す必要がある。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	西田 清久		

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

事業内容については、毎年見直しを繰り返しながら構築されたもので、事業の統廃合なども視野に入れながら今後もやっていくと答弁されたので、現状維持としました。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

作成日	令和7年9月19日
議員名	川神 裕司

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 本事業は安定した地域医療の実現のためには極めて重要な事業である。特に地域医療に対する啓発活動は今後の医療人材育成のための根幹をなすと言っても過言ではない。小中学生の年代での地域医療の必要を感じてもらう取組や、自分自身の夢として医療関係者を目指すことの素晴らしさを感じてもらう取組は意味深いと考える。今後「地域医療教育推進事業」に取り組み、小中学を増やす取組は加速させなくてはならないと考える。さらに「浜田の地域医療を守る会」による地域住民の健康意識の向上施策は今後の医療環境の推進に大きな役割を果たすものである。 (予算規模について) 浜田市出身の医学生のさらなる支援はもちろんのこと、石見地域における重要医療機関との連携事業経費も拡充する必要がある。また看護職員の確保は喫緊の課題。確保対策経費の拡充も避けられない。
--

■改善・提案内容

「地域医療教育推進事業」に関しては、学校の自主的な取組になっている。しかしながら、もう少し強制力を持って事業展開ができないのだろうか。また「浜田の地域医療を守る会」は設立当初は市民の意見をしっかりとるとともに、住民も一緒に医療を守っていく行動を取ろうという趣旨で動いていたと認識している。最近は報告事項や講演等意義は感じるが、さらに住民と距離が縮まるような意見交換会や取組が必要ではないか。また看護職員確保に関しては、准看護学校閉鎖に伴う育成機能の低下が大きな問題。奨学金返済軽減施策の充実等、様々なアプローチを講ずるべきだ。
--

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月22日
議員名	牛尾 昭

事業No.	当No. 270、実No. 113	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	地域医療連携事業		
担当課	健康医療対策課	所管委員会	福祉環境委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

医療コーディネーター派遣事業が初めて行われた。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

派遣事業の推移を見守りたい。